

今月のプレゼント

アンケートに答えると、抽選でプレゼントが当たります。
詳細は、ホームページで **ID 30350**



抽選
3名様

あさぴーポーチ(ベージュ)

いろいろな小物を入れて、おうちの中でも外でも、ご活用いただけます!

プレゼントは、尾張旭まち案内でも販売中!ぜひお試しください!

尾張旭まち案内(グリーンシティビル1階)

10:00~18:00

定休日:木曜日(祝・休日を除く)



市観光協会
横山さん

おすすめポイント!
ポーチはピンク色も!
まち案内で購入できます!

広報おわりあさひアンケート

- ① 今月号で良かった内容を教えてください。
- ② 取り上げてほしい内容を教えてください。
- ③ その他、広報誌に関するご意見をお聞かせください。

応募方法 1/15(水) 締め切り

①~③の答え、氏名・ふりがな、住所、電話番号、年齢を記入し、ハガキ(必着)かメール、右記二次元コードで

申し込み
フォーム▶



メール: kouhou@city.owariasahi.lg.jp

郵送先: 〒488-8666 (住所不要) 広報戦略課

当選者のかたには、電話などでお知らせ。
プレゼントの受け渡しは、尾張旭まち案内で行います。



MAYOR SHIBUSAWA COLUMN

柴田市長
コラム

足下に泉あり!

ID 34636

vol.21

大局観

今回の表題は、日本将棋連盟会長の羽生善治さんが平成23年に出版された本の書名です。ちなみに、副題は「自分と闘って負けない心」となっています。ご存じ、羽生さんは、平成8年に当時の将棋界の全7大タイトルを独占された棋界のレジェンドです。

令和6年9月22日、名古屋鉄道が日本将棋連盟と協力して、3月に続く、第2弾「将棋とれいん第二局」イベントが開催され、出席しました。当日は、瀬戸線栄町駅で瀬戸・尾張旭両市の小学生50人を乗せた専用列車が運行され、車内で将棋教室、終点の瀬戸では棋士による指導対局が行われました。この催しに羽生さんも参加され、お話すの機会を得て、大感激をいたしました。

さて、「大局観」。よく使われる「大局を見る」と同じ意味ですが、私はこの語を覚えて以来、会社員時代、そして今の立場でも、組織論を語る時、金科玉条のごとく使わせてもらっています。

例えば、役所が新しい課題に対処する時、自分の

部署のことだけではなく組織全体として捉え、果たして「是か非か」を判断することが肝要です。さらにもう一步、大所高所から、地域全体の利益にまで、考えが及べば申し分ありません。

物事を見る時、多角的な視点を常に意識することが大切です。最近は、「虫の目、鳥の目、魚の目」という表現もよく使われます。順に、複眼的に、俯瞰的に、そして流れを見失うなということでしょうか。目指すところは同じです。ただ、言うは易く行が難しで、私も人に繰り返し説くことで、自分自身に常に言い聞かせてしているようなありさまで。

羽生さんは、本の巻末に次のように書かれています。「人生は突き詰めてはいけなと思う」。時には肩の力を抜く=大局観ですね。

